

製紙・板硝子・セメント等業種の進捗状況の概要（2018年度実績）

	目標指標	基準年度 /BAU	削減目標		2018年度実績	進捗率		想定比	2019年度 の見通し	CO ₂ 排出量 2018年度実績 (万t-CO ₂)	低炭素製品・サービス 等による他部門での貢献	海外での 削減貢献	革新的技術の 開発・導入	2018年度における 削減目標の変更履歴
			上段：2020年目標 下段：2030年目標			上段：2020年目標 下段：2030年目標								
日本製紙連合会	CO ₂ 排出量	BAU	▲139万t-CO ₂	▲344万 t - CO ₂	247.4%	-	-	1,739	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	-	2019年6月に目標引き上げ 2030年目標：286万t-CO ₂ → 466万t- CO ₂	
			▲466万t-CO ₂		73.8%									
セメント協会	エネルギー原 単位	2010年度	▲39MJ/t-cem	▲131MJ/t- cem (▲3.8%)	335.9%	-	-	1,691	リストアップ ・ 定量化	-	リストアップ ・ 定量化	-	-	
			▲125MJ/t-cem		104.8%									
日本印刷産業連合会	CO ₂ 排出量	2010年度	▲22.8%	▲21.3%	93.0%	334%	○	110.0	リストアップ	リストアップ	リストアップ	-	2019年9月に目標引き上げを実施 2020年目標：2010年度比▲8.2% → 2010年度比▲22.8% 2030年目標：2010年度比▲16.9% → 2010年度比▲30.2%	
			▲30.2%		70.3%									
日本染色協会	CO ₂ 排出量	1990年度	▲69%	▲74%	106.8%	107%	○	98.8	リストアップ	-	-	-	2019年7月に目標引き上げを実施 2020年目標：▲64%→▲69% 2030年目標：▲65%→▲72%	
			▲72%		102.0%									
板硝子協会	CO ₂ 排出量	2005年度	▲25.5%	▲18.1%	71.1%	-	-	110.0	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	リストアップ	-	-	
			▲32%		56.6%									
日本ガラスびん協会	CO ₂ 排出量	2012年度	▲10.2%	▲10.1%	98.9%	120.8%	○	77.6	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	-	-	
			▲18.4%		54.7%									
	エネルギー消 費量	2012年度	▲12.7%	▲10.1%	79.2%	92.7%	○							
			▲20.7%		48.7%									
日本レストルーム工業会	CO ₂ 排出量	1990年度	▲50%	▲58.7%	117.4%	-	-	20.5	リストアップ ・ 定量化	-	リストアップ	-	-	
			▲55%		106.8%									
プレハブ建築協会	CO ₂ 原単位	2010年度	▲10%	5.6%	-56.5%	-69.6%	○	12.9	リストアップ ・ 定量化	-	リストアップ ・ 定量化	-	-	
			▲10%		-56.5%									

（注1）2018年度実績について、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

（注2）基準年度目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2018年度実績の比率。【進捗率 = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 2020年度の目標水準) × 100 (%)】

（注3）BAU目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2018年度実績の比率。進捗率【BAU目標】 = (当年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (2020年度の目標水準) × 100 (%)

（注4）「想定比」は、2018年度について予め想定した水準と比較した実績値の比率。【想定比 = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 当年度の想定した水準) × 100 (%)】

（注5）「CO₂排出量」は調整後排出係数を用いた。

（注6）低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記

（注7）海外での削減貢献は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記

（注8）革新的技術の開発・導入は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記